

競 技 注 意 事 項

- 1 本大会は2016年日本陸上競技連盟競技規則と本大会要項および、監督会議の決定事項によって競技を行う。ただし、トラック競技のスタートは、一人2回の不正スタートで失格とする。
- 2 競技は記載された競技順序と、時間により運営する。
- 3 招集は、第4コーナー補助競技場側器具庫前で行う。
選手招集時間は、トラック競技は、競技開始30分前に始め20前、フィールド競技は40分前に始め、30分前に完了する。
- 4 4年生以上は、スパイクの使用を認める。ただし、スパイクの長さは、9mm以下とする。交歓陸上の1年から3年生までと800mは、スパイクシューズは使用できない。また、火傷の危険性があるので、素足での競技は禁止する。
- 5 スタートブロックは、競技場備え付けのものを使用する。
- 6 400mまでのトラック競技のスタートは、クラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。
- 7 80mHは、スタートから第1ハードルまでの距離が13m、ハードル間は7m、高さは70cmで9台とする。
- 8 走高跳は、足から着地しなければならない。背中、腰、尻からの着地は無効試技となる。バーの上げ方は、下表の通りとする。

	練習	試 技							
男子	1.05	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35	以降3cmずつ	
女子	1.00	1.05	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35	//

- 9 走幅跳の計測ラインは次の通りとする。
交流大会・・・男子3m30・女子3m20 交歓大会・・・1回目は必ず測定する。
- 10 ジャベリックボール投はやり投のピットで行う。
- 11 交歓大会の走幅跳とソフトボール投の試技回数は、3回とする。
- 12 VTR・カセットレコーダー・携帯電話などの各通信機器を競技場内に持ち込むことは禁止する。
- 13 競技場内（スタンドを含）における、VTR・カメラ（携帯電話も含む）等による撮影は本部で許可書（100円/日）を交付された場合にのみ可能とする。（あらかじめ本部で手続きを行う。）
- 14 8位までの入賞者は、成績発表後20分後に表彰を行うので、正面ロビーに集合すること。
なお1位～3位までにはメダルが授与される。
- 15 更衣室・その他における所持品の管理は各自の責任とする。
- 16 傷害事故発生の際は保険が適用される。詳細については、総務へ届けること。
- 17 当日玄関において、選手の受付と同時にナンバーカード・プログラム・参加賞を配布する。
- 18 各チームの代表者は、競技開始前と終了後に監督会議を行うので、会議室へ集合すること。なお、全国小学生陸上交流大会および、東海選手権小学生の部の出場者は、監督会議終了後、打ち合わせと手続きを行うこと。
- 19 ゴミは、各自で持ち帰ること。
- 20 リレーオーダー用紙は、招集開始時刻の1時間前までに招集場に提出すること。（提出されない場合は棄権と見なす）
- 21 混合リレーのオーダーは、第1第2走者は女子、第3・4走者は男子とする。
- 22 その他（岐阜陸協 ジュニアTシャツ販売について）
受付・販売 TICにて 価格1800円 サイズ：130 140 150 SS S M L O